

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成19年9月13日(2007.9.13)

【公開番号】特開2006-87458(P2006-87458A)

【公開日】平成18年4月6日(2006.4.6)

【年通号数】公開・登録公報2006-014

【出願番号】特願2004-272910(P2004-272910)

【国際特許分類】

A 6 3 F 13/00 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 13/00 J

A 6 3 F 13/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成19年7月31日(2007.7.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定のイベントの実行前に、操作手段からの入力に応じて、前記イベントの結果を表示する複数種類の表示方式からいずれの表示方式を用いるかの設定を受け付ける設定受付ステップと、

前記イベントの結果を決定する結果決定ステップと、

前記結果決定ステップで決定された前記イベントの結果において所定条件が満たされたか否かを判定する条件判定ステップと、

前記所定条件が満たされたと判定された場合に、前記設定受付ステップで設定された表示方式とは異なる他の表示方式を用いて前記イベントの結果を表示する結果表示ステップとをコンピュータに実行させることを特徴とする表示処理プログラム。

【請求項2】

前記所定条件が満たされたと判定された場合に、前記操作手段からの入力に応じて、前記表示方式の変更を受け付ける変更受付ステップを更に有し、

前記結果表示ステップは、前記表示方式の変更を受け付けた場合に、前記他の表示方式を用いて前記イベントの結果を表示することを特徴とする請求項1に記載の表示処理プログラム。

【請求項3】

前記複数種類の表示方式には、前記イベントの結果を簡易に表示する簡易表示方式と、前記イベントの結果を詳細に表示する詳細表示方式とが含まれており、

前記条件判定ステップは、前記設定受付ステップで前記簡易表示方式の使用が設定されている場合に、前記判定を行い、

前記結果表示ステップは、前記所定条件が満たされたと判定された場合に、前記詳細表示方式を用いて前記イベントの結果を表示することを特徴とする請求項1又は2に記載の表示処理プログラム。

【請求項4】

前記変更受付ステップは、前記操作手段からの入力に応じて、前記詳細表示方式への変更を受け付け、

前記結果表示ステップは、前記詳細表示方式への変更を受け付けた場合に、前記詳細表

示方式を用いて前記イベントの結果を表示することを特徴とする請求項3に記載の表示処理プログラム。

【請求項5】

所定のイベントの実行前に、操作手段からの入力に応じて、前記イベントの結果を表示する複数種類の表示方式からいずれの表示方式を用いるかの設定を受け付ける設定受付ステップと、

前記イベントの結果を決定する結果決定ステップと、

前記結果決定ステップで決定された前記イベントの結果において所定条件が満たされたか否かを判定する条件判定ステップと、

前記所定条件が満たされたと判定された場合に、前記設定受付ステップで設定された表示方式とは異なる他の表示方式を用いて前記イベントの結果を表示する結果表示ステップとをコンピュータに実行させることを特徴とする表示処理プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項6】

所定のイベントの実行前に、操作手段からの入力に応じて、前記イベントの結果を表示する複数種類の表示方式からいずれの表示方式を用いるかの設定を受け付ける設定受付手段と、

前記イベントの結果を決定する結果決定手段と、

前記結果決定手段で決定された前記イベントの結果において所定条件が満たされたか否かを判定する条件判定手段と、

前記所定条件が満たされたと判定された場合に、前記設定受付手段で設定された表示方式とは異なる他の表示方式を用いて前記イベントの結果を表示する結果表示手段とを備えることを特徴とする表示処理装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】表示処理プログラム、表示処理プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体、及び、表示処理装置